

1

ナルニア国物語 2

ライオンと魔女と衣装だんす

C・S・ルイス

土屋京子・訳

玉樹庵・画

(光文社古典新訳文庫刊)

—むかし

スーザン

エドモンド

ルーシー
という

ピーター

四人の
子どもたちが
いた

この物語は

四人の
子どもたちが
戦争中に
空襲を避けて

ロンドンから
疎開していたあいだに
起こったことである



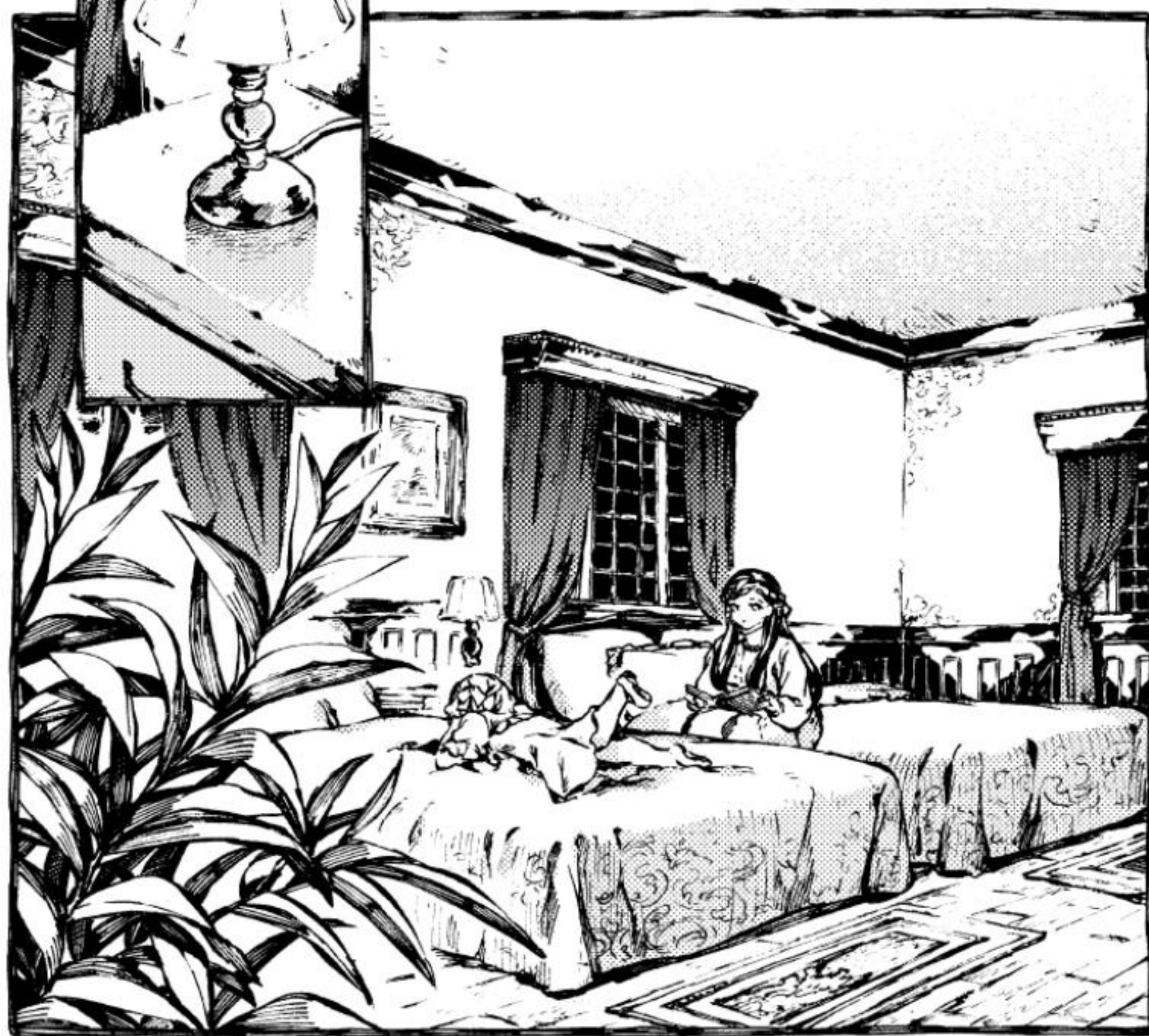
第1話 ルーシー、衣装だんすをのぞく

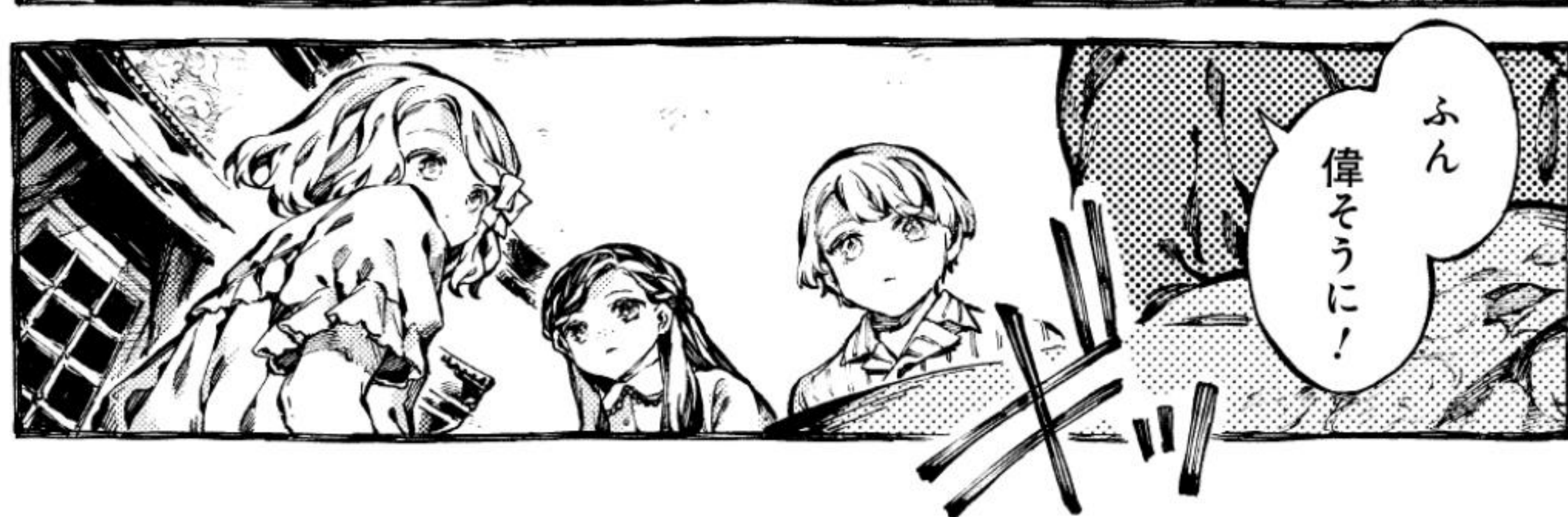












そういう
言い方

どういう
言い方？

やめて
ほしいね

どっちに
しても

あんた

ほら

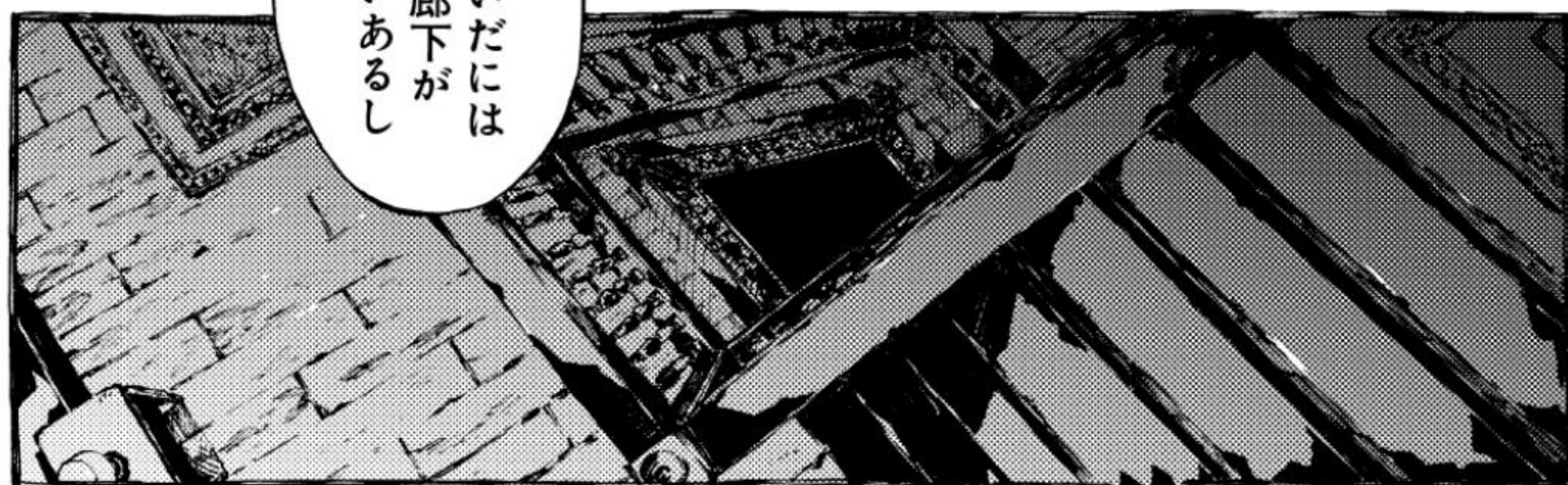
もう寝る
時間でしょ

また
母さんみたいなの
口きいて

『もう寝る
時間でしょ』
だって

何様の
つもりだよ？







あした

みんなで
探検に
出かけようよ

こういう
場所だもの

いろんなものが
見つかると思うんだ

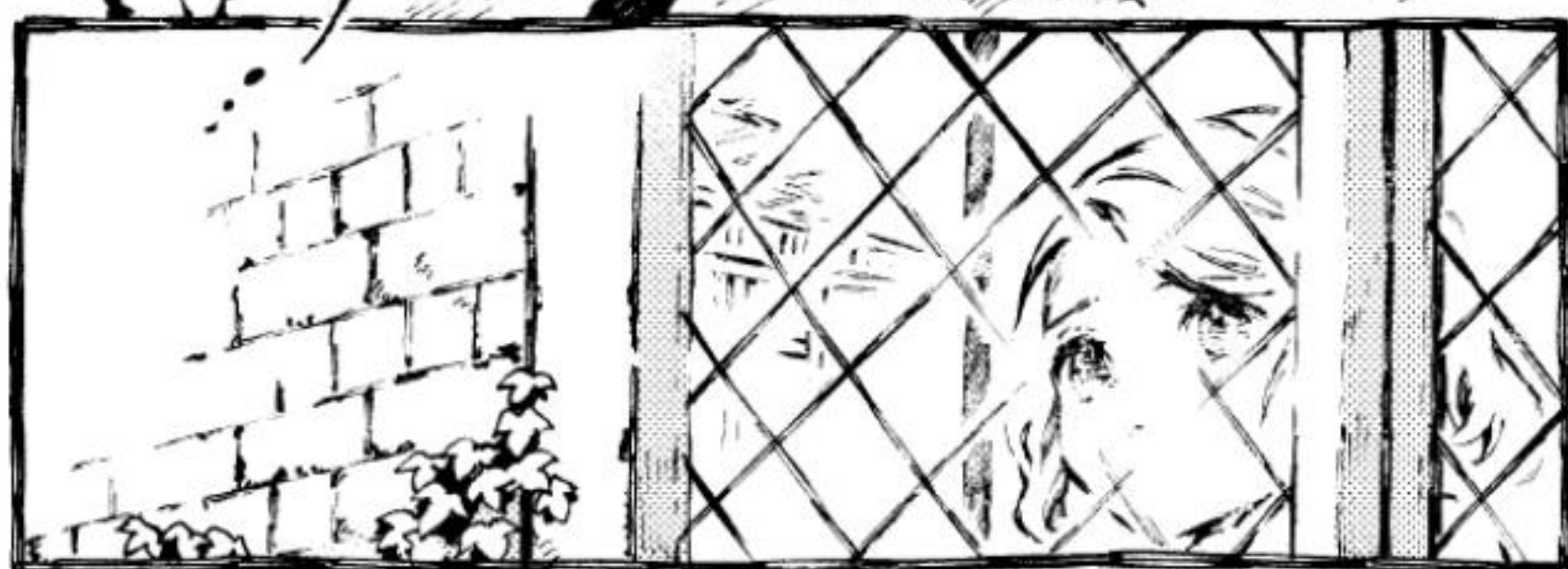
来るとき

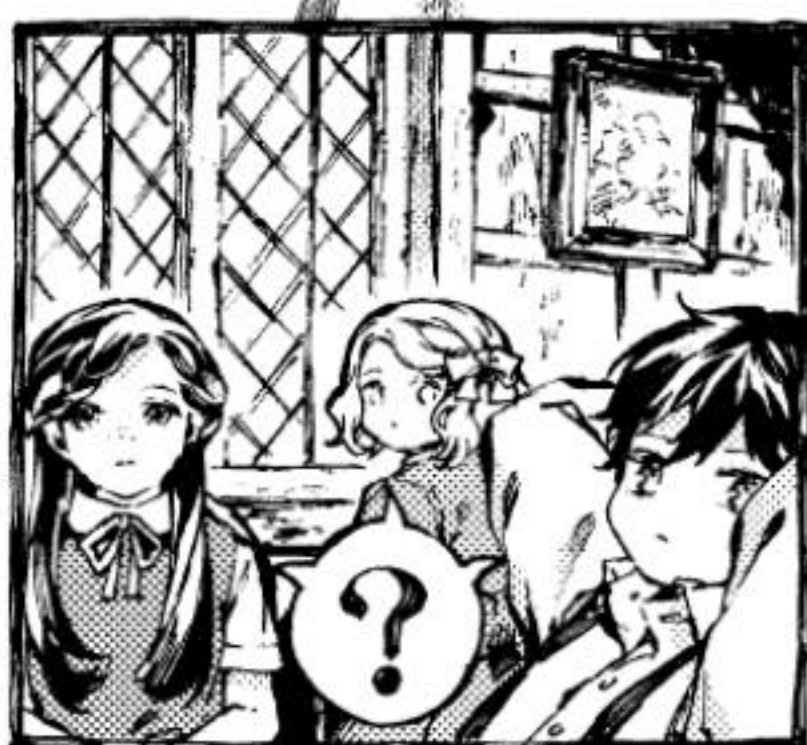
山がたくさん
見えただろう？

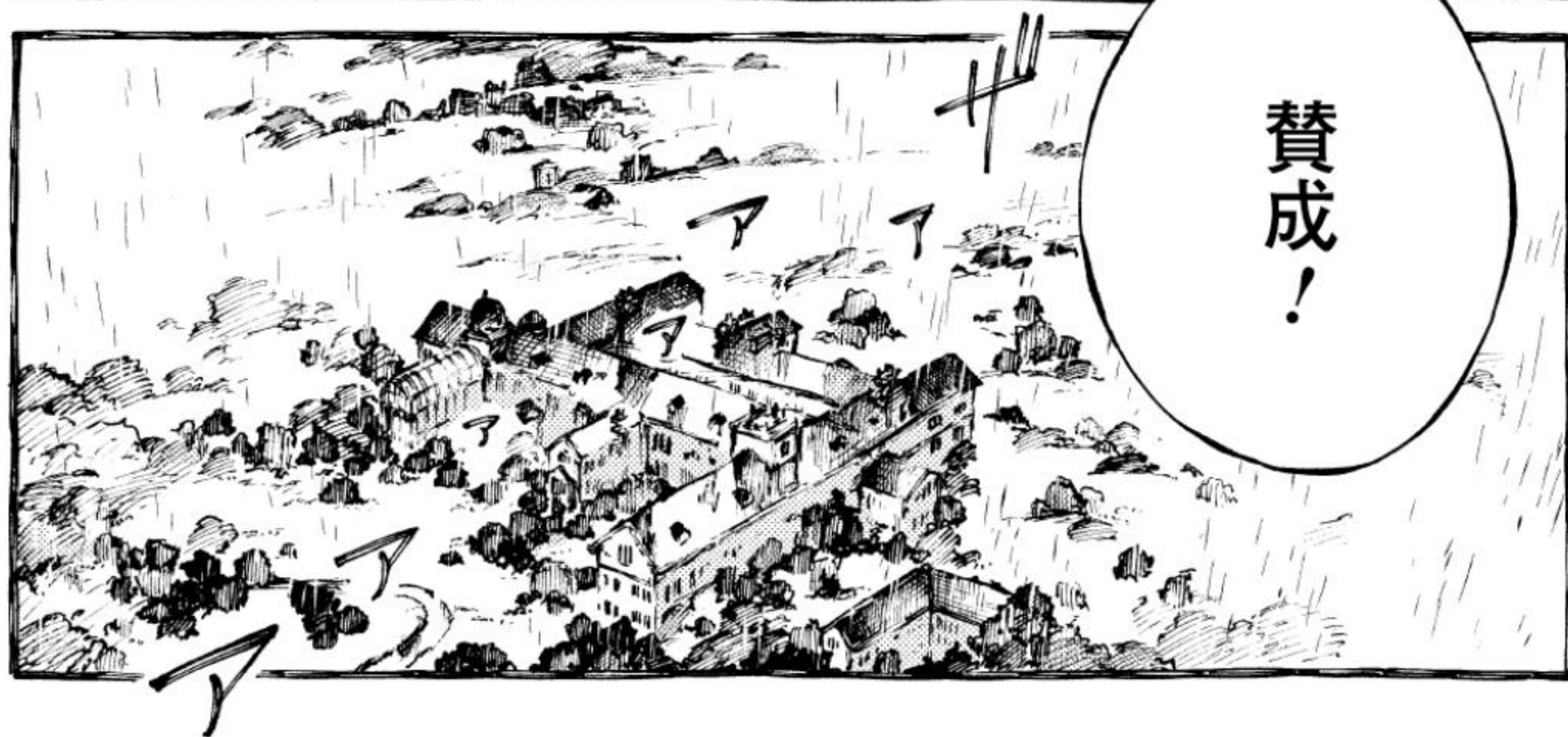
森も
あったし







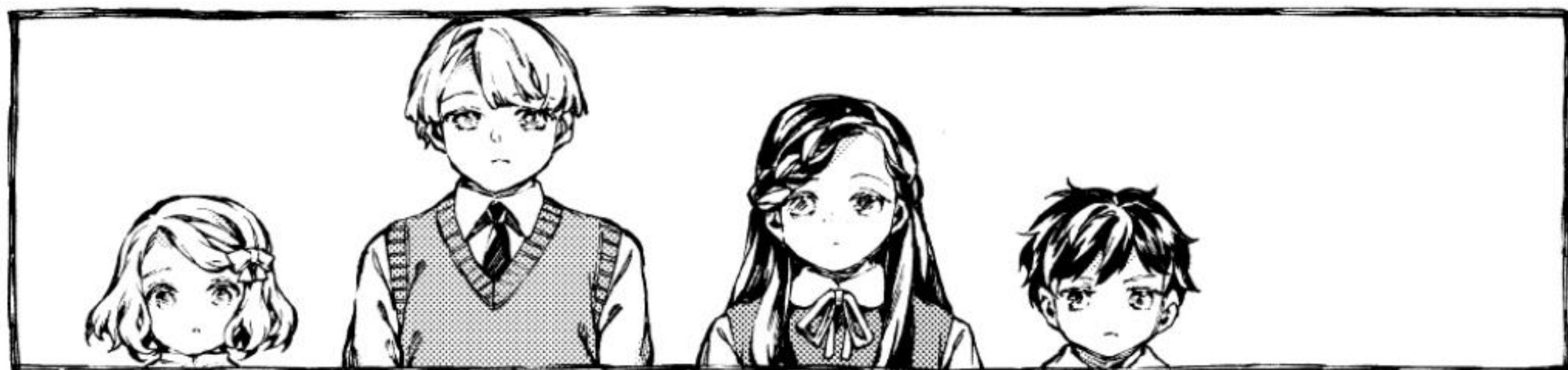










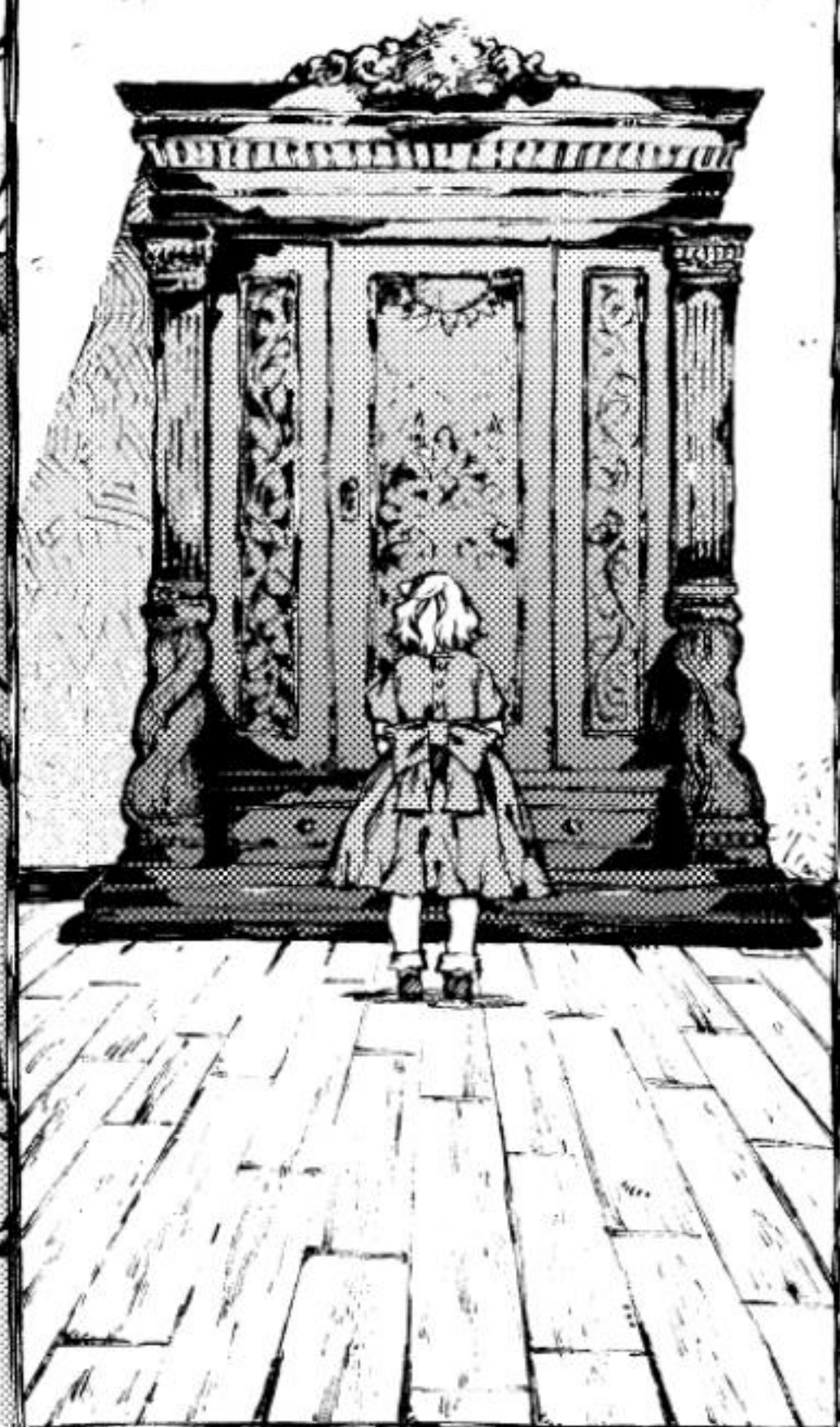
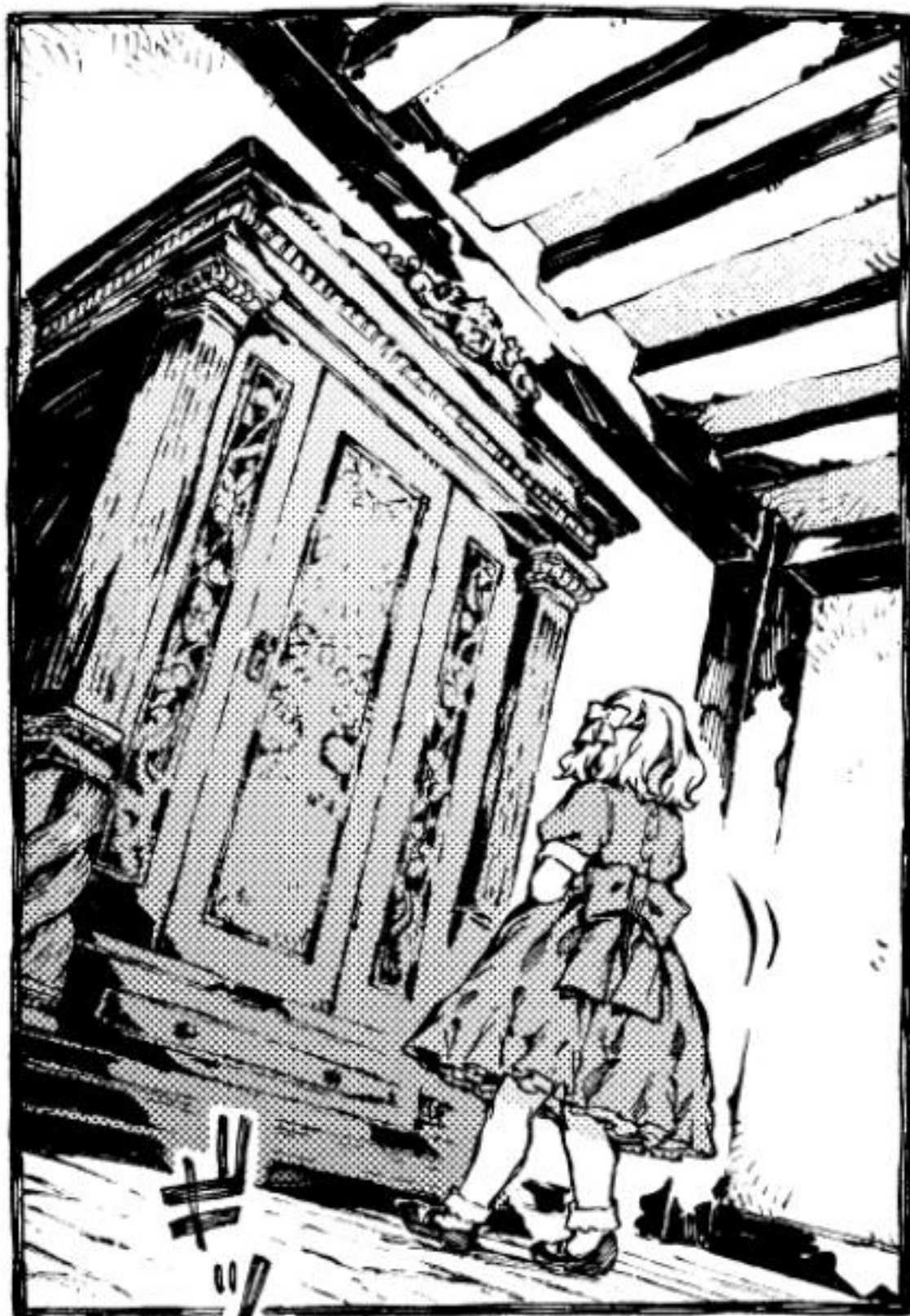


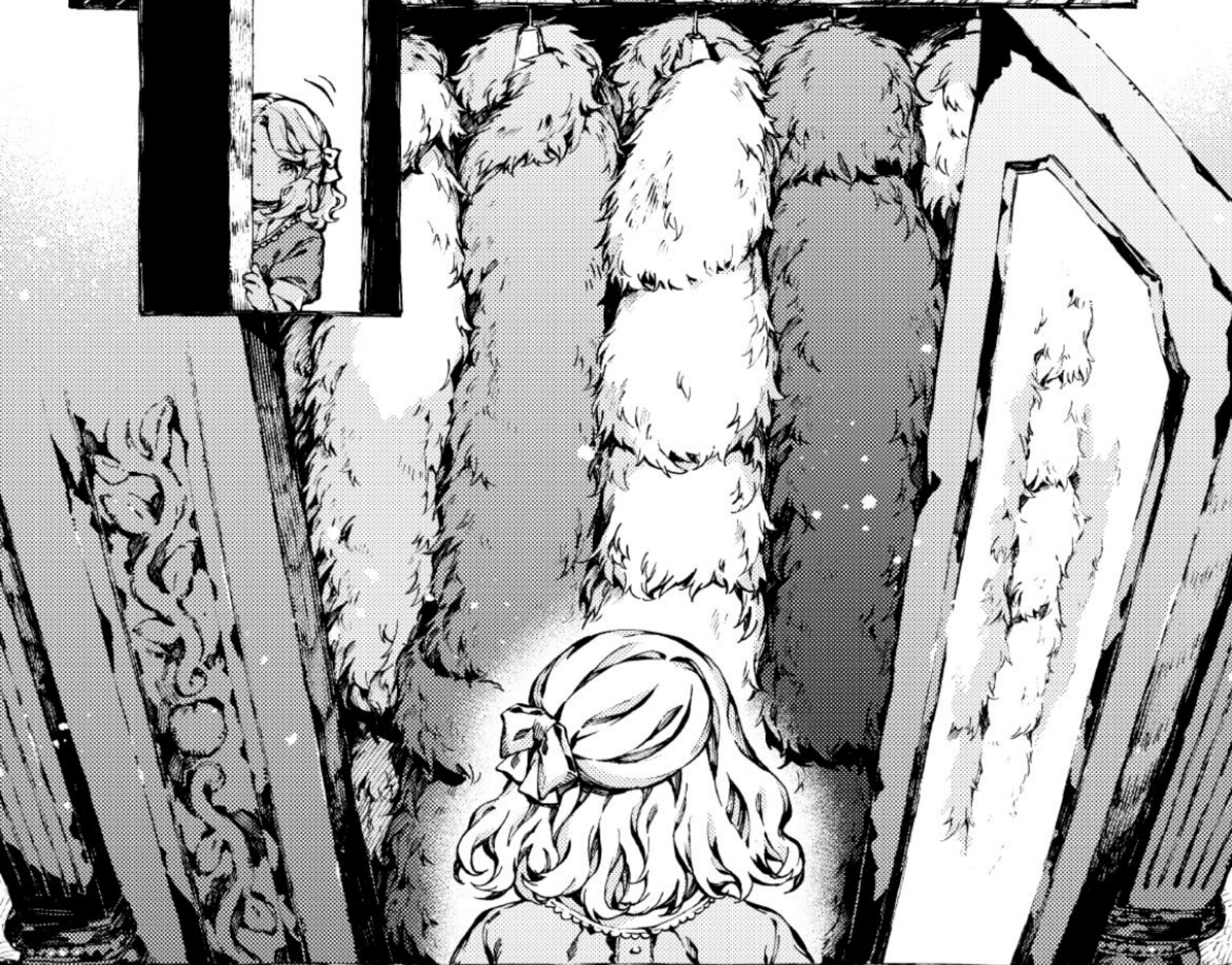
この部屋には
何があるのかな？













毛皮のにおいと
さわり心地
大好き!

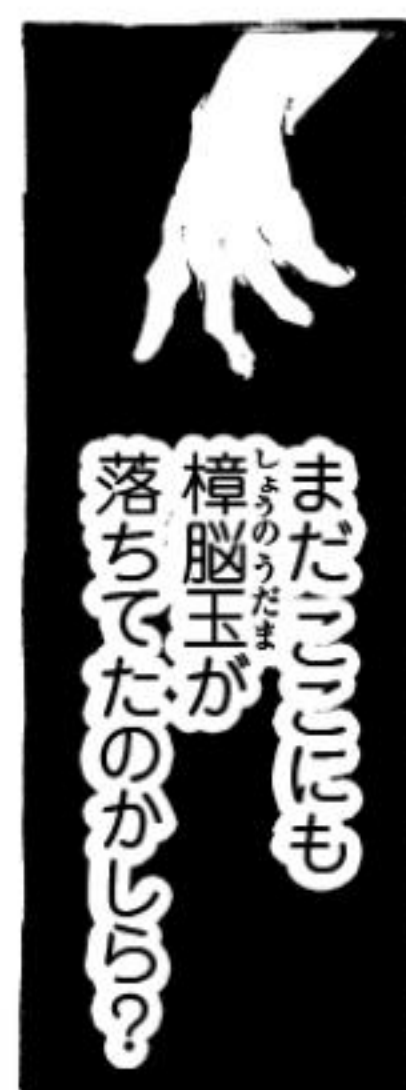




どれだけ大きな
たんすなの！

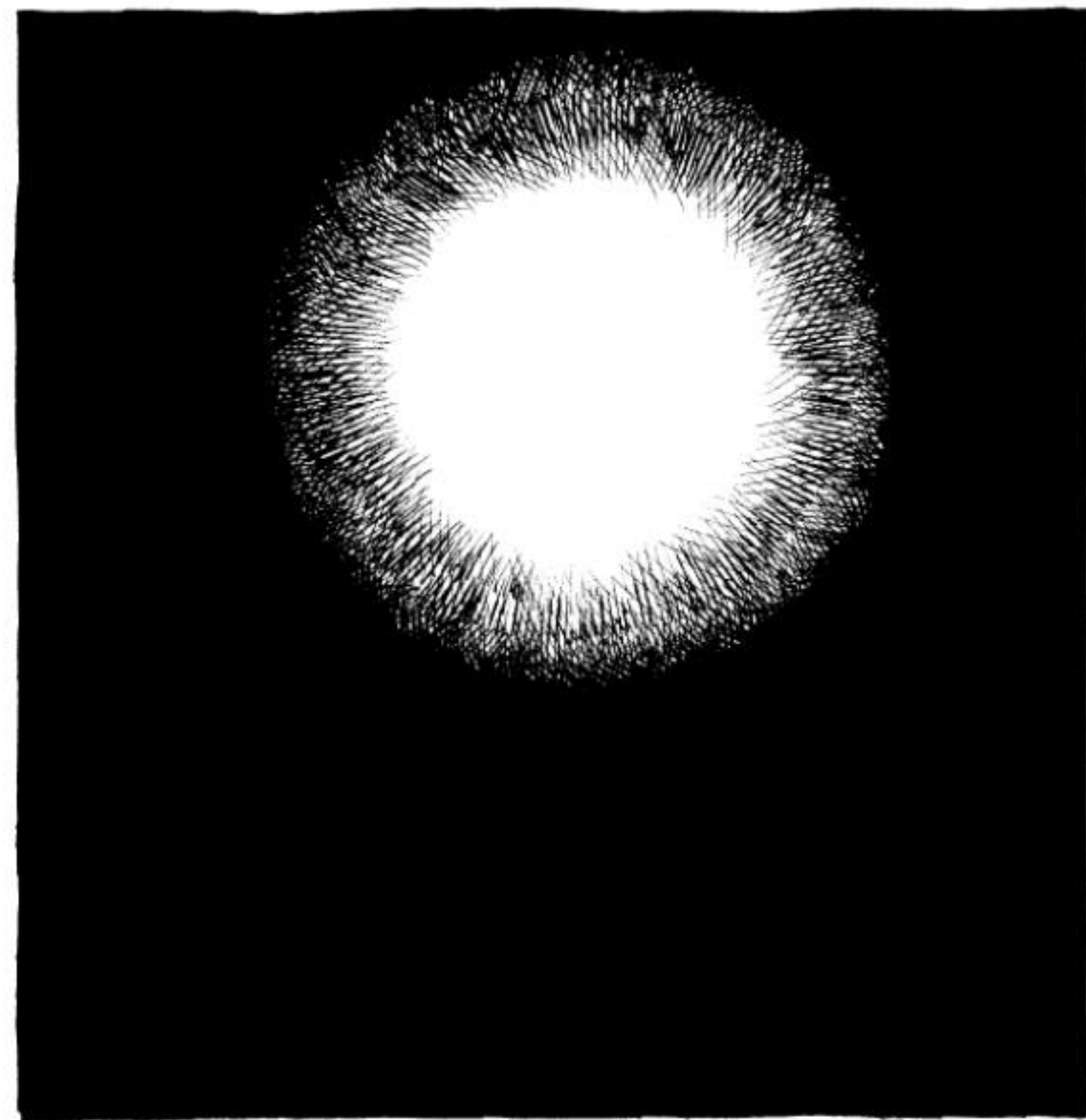
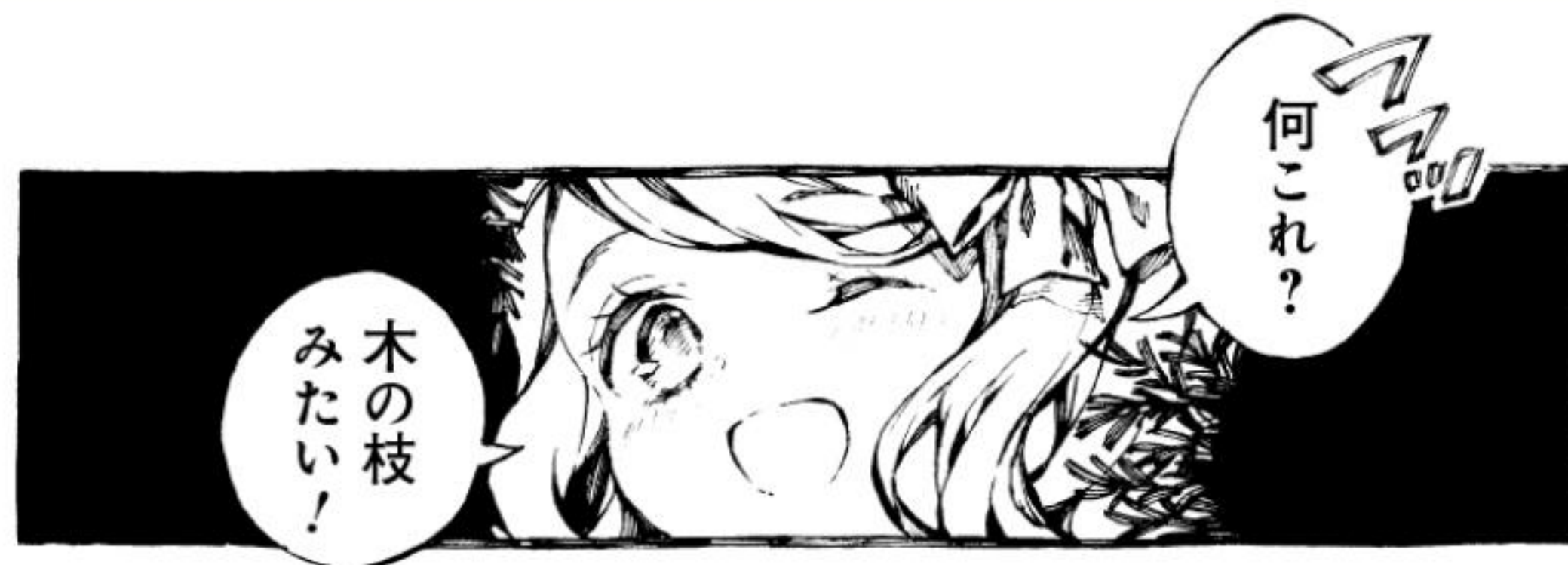


どう
なっているの？



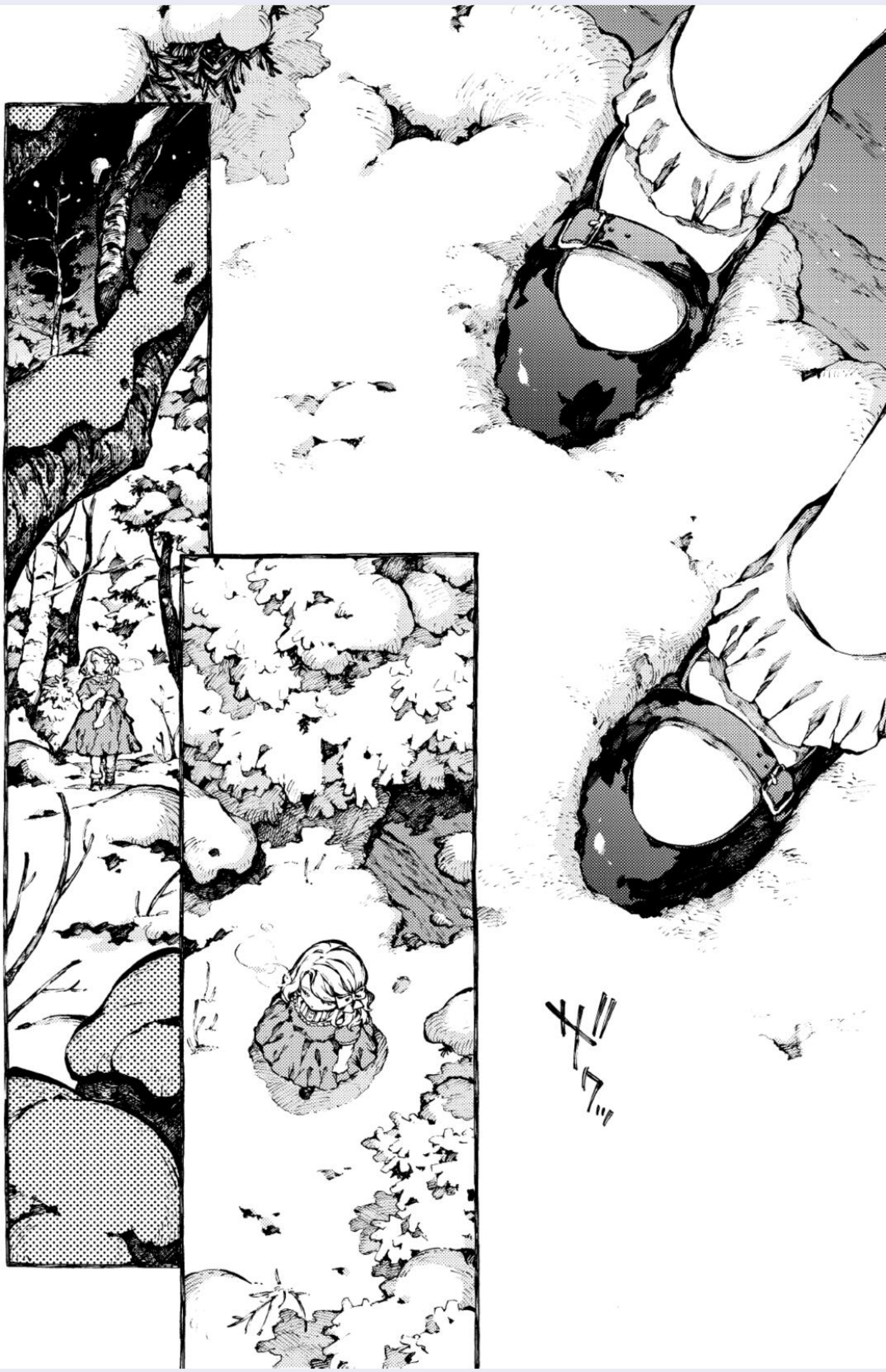
まだここにも
しょうのうだま
樟脳玉が
落ちてたのかしら？

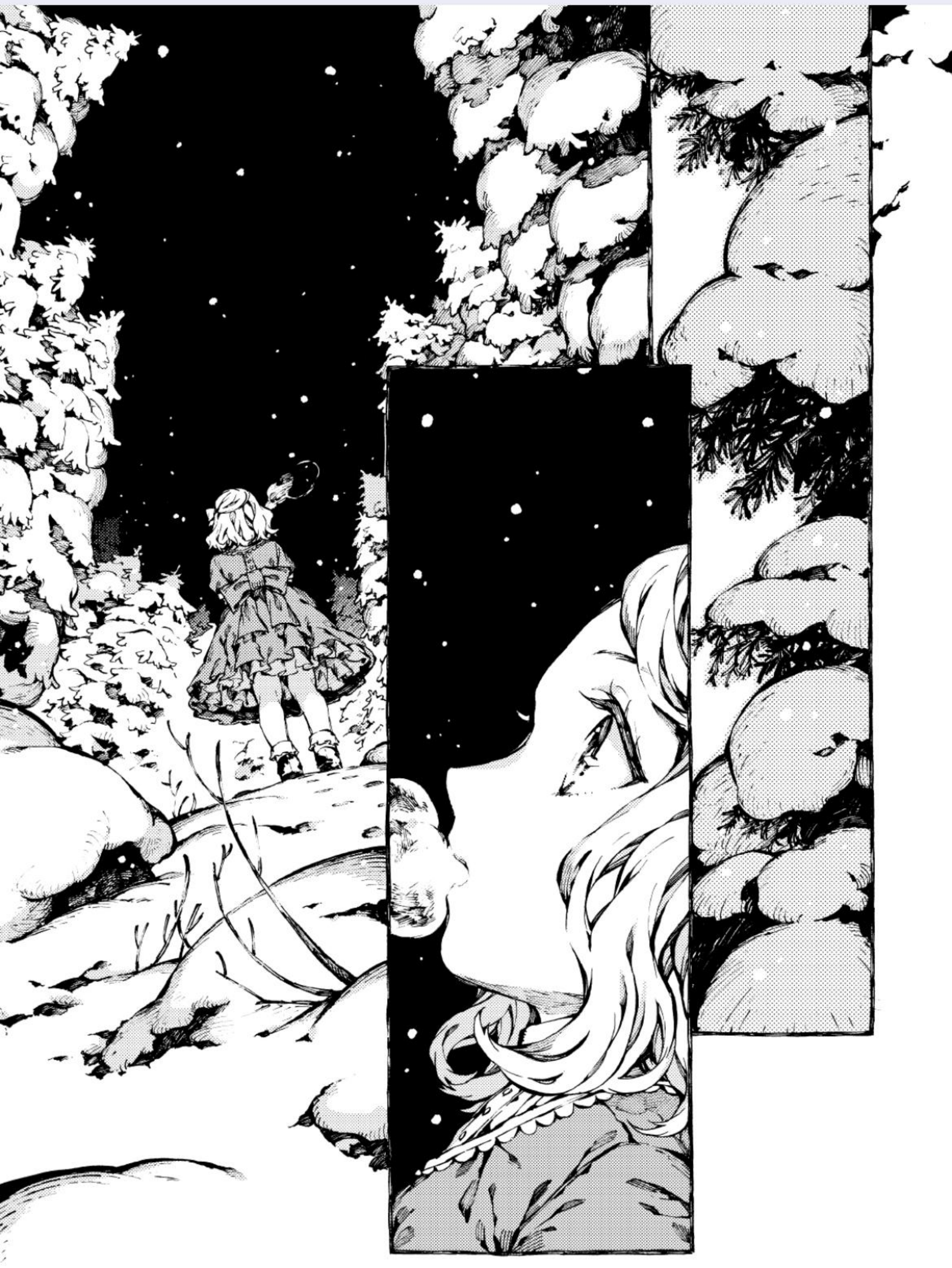
















まずいことになったら

いつでも
もどればいいわ







.....わああっ！





これは
なんと！

なんと！

